

ACCU 文化遺産セミナー 2026

世界遺産登録と持続可能な地域づくり

「飛鳥・藤原の宮都」の観光の未来を考える

日時 令和9(2027)年1月9日(土) 13時00分～15時00分(開場 12 時 30 分)

場所 奈良公園バスターミナルレクチャーホール
(奈良県奈良市登大路町 76)

定員 300 名

講演 西山 徳明(にしやま のりあき) 先生
(北海道大学名誉教授／ST 環境設計研究所技術アドバイザー)

事前申込制(先着順)

参加費無料

【主催】公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所　【後援】奈良県、奈良市、世界遺産「飛鳥・藤原」協議会

概要

世界遺産に対しては人によって考え方に差があります。遺産の価値を伝えるためには、その地の観光イメージ（デスティネーション・イメージ）を形成することが必要です。新たに登録された「飛鳥・藤原の宮都」も、これから地域住民の生活環境と調和しながら、遺産の保護と活用が図られるように持続可能な管理が求められます。デスティネーション・イメージを来訪者と地元が共有できれば、観光資源としてもうまく成り立っていくのではないでしょうか。本セミナーでは、そんなデスティネーション・イメージについて理解し、世界遺産をゴールではなく、持続可能な地域づくりの出発点として捉え、文化遺産の保護と観光振興を両立させるマネジメントの在り方を皆さまとともに考える機会といたします。

講演者紹介

西山 徳明 先生（北海道大学名誉教授／ST 環境設計研究所技術アドバイザー）



1961 年福岡市生まれ。京都大学大学院博士課程満期退学 、博士（工学）、九州芸術工科大学・九州大学教授を経て 2010 年より北海道大学観光学高等研究センター教授（2026 年退職）。専門分野は建築・都市計画学、文化遺産マネジメント、デスティネーション・マネジメント。JICA 事業を通じてヨルダン、フィジー、ペルー等の世界遺産地域での観光開発国際協力を展開中。文化審議会（文化庁）・国土審議会（国交省）の専門委員、萩市・下郷町などの伝統的建造物群保存審議会委員、白川村・札幌市の景観審議会会長などを歴任。

申込方法

応募期間　令和 8 (2026) 年 11 月 2 日（月） ～ 11 月 30 日（月）

E メール、**FAX** または、**なら歴史芸術文化村（文化財修復・展示棟 1 階）応募ボックス**よりご応募ください。

【 E メールでの申込方法 】

①氏名（ふりがな）／②年齢／③電話番号／④同伴者氏名（1 名のみ可）／⑤(必要な方のみ）手話通訳の手配の希望を明記のうえ、nara@accu.or.jp までお送りください。

【 FAX での申込方法 】

下記応募欄に必要事項をご記入のうえ、FAX 番号（0743-69-5021）までお送りください。

【 なら歴史芸術文化村での申込方法 】

下記応募欄に必要事項をご記入のうえ、なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 1 階に設置している応募ボックスへ入れてください。

ご本人欄		同伴者欄（1 名のみ可）	
【氏名】（ふりがな）		【氏名】（ふりがな）	
【年齢】	【電話番号】	【年齢】	【電話番号】
【手話通訳の手配】 ＊いずれかに〇をつけてください	希望する ・ 希望しない	【手話通訳の手配】 ＊いずれかに〇をつけてください	希望する ・ 希望しない

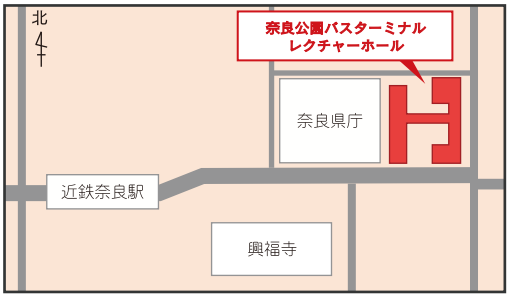
＊ご記入いただきました個人情報は、当事業以外には使用いたしません。　＊同じ方から複数回のお申込みがあった場合、1 回のお申込みとして取り扱います。
＊同伴者様は 1 名のみお申込みが可能です。　＊ご本人様および同伴者様の両方よりお申込みいただいた場合、いずれか一方のお申込みのみ受付いたします。
＊先着順のため、応募期間中であっても定員に達した時点で募集を締め切ります。　**＊受講票の送付は行いません。**

アクセス

奈良公園バスターミナルレクチャーホール

（奈良県奈良市登大路町）

電車：近鉄「近鉄奈良」駅下車、徒歩約 10 分
バス：奈良交通市内循環バス「県庁前」下車、徒歩約 2 分
※奈良公園バスターミナルレクチャーホールには駐車場がございません。
お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



お問合せ

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所（ACCU 奈良）
〒632-0032　奈良県天理市杣之内町 437-3　なら歴史芸術文化村　文化財修復・展示棟 2 階
【TEL】0743-69-5010　【FAX】0743-69-5021　【e-mail】nara@accu.or.jp